

# 愛知県における平成 14 年度化学物質の排出量等集計結果

平成 1 6 年 3 月

愛 知 県 環 境 部

## 目 次

1	集計の趣旨	1
2	制度の概要	1
(1)	対象化学物質	1
(2)	対象事業者	1
(3)	数値の取り扱い上の留意点	2
3	届出状況	4
4	集計結果の概要	6
(1)	排出量及び移動量	6
(2)	業種別の排出量及び移動量	6
(3)	排出量の上位10物質	8
(4)	移動量の上位10物質	9
(5)	媒体別の排出量及び移動量	10
(6)	地域別の排出量及び移動量	12
資料1	排出量の多い物質の用途と有害性のクラス	15
資料2	媒体別・対象化学物質別の届出事業所数・排出件数・移動件数 ・排出量及び移動量	16

## 1 集計の趣旨

化学物質は私たちの身近に使われており、私たちの生活を便利で快適なものにし、欠くことのできないものとなっています。しかしその一方で、化学物質の中には有害なおそれがあるものもあり環境へ排出された場合の環境影響について、その多くが明らかになっていません。

このため、事業者による多種多様な化学物質の自主的な管理の改善を促進し、化学物質による環境保全上の支障を未然に防止することを目的として、特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(「化学物質排出把握管理促進法」又は「P R T R法」)が平成13年4月から全面施行されています。

この法律では、事業者が、事業所において化学物質を取り扱う過程でどれだけ環境に排出したのか(排出量)、廃棄物としてどれだけ事業所外へ移動したのか(移動量)を毎年度把握し、都道府県を經由して国に届け出ることとなっています。国は、この届け出された排出量等を集計し公表することとなっており、都道府県も集計し公表することができることとなっています。

本県においては、化学物質の環境への排出などの状況を県民や事業者の方々に理解していただくために、国から通知された届出データを基に本県の地域の状況を踏まえ取りまとめています。

## 2 制度の概要

化学物質排出把握管理促進法に基づくP R T R(化学物質排出移動量届出)制度の流れは、図-1のとおりです。

### (1) 対象化学物質

届出の対象化学物質は、人の健康や生態系に有害なおそれがある化学物質を対象としています。具体的には、有害性についての国際的な評価や物質の生産量などを踏まえ、専門家の意見を聴いた上で、環境中に広く存在すると認められる「第一種指定化学物質」として354物質(第一種指定化学物質とそれを含む製品も対象となります。)が政令で指定されています。

### (2) 対象事業者

届出の対象事業者は、次の3つの要件すべてに該当する事業者となっています。

ア 製造業(すべて)、下水道業、倉庫業、石油卸売業、燃料小売業、洗濯業、自動車整備業、一般廃棄物処理業、産業廃棄物処分業等政令で定める23業種のいずれかの業を営む。

なお、本資料では、政令で定める対象 23 業種のうち、製造業を更に 23 業種に区分した合計 45 業種について記述しています。

イ 事業者全体（すべての事業所の合計）の従業員数が 21 人以上である。

ウ 化学物質の取扱量等が次のいずれかに該当する。

- ・いずれかの第一種指定化学物質（トルエン、キシレン等 354 物質を政令で指定）の年間取扱量が 1 ト以上（平成 13・14 年度分は 5 ト以上）である事業所を有する。
- ・いずれかの特定第一種指定化学物質（6 価クロム化合物、ベンゼン等 12 物質を政令で指定）の年間取扱量が 0.5 ト以上である事業所を有する。
- ・金属鉱業又は原油・天然ガス鉱業を営み、鉱山保安法に規定する建設物、工作物その他の施設を設置している。
- ・下水道業を営み、下水道終末処理施設を設置している。
- ・ごみ処分業又は産業廃棄物処分業（特別管理産業廃棄物処分業を含む。）を営み、一般廃棄物処理施設又は産業廃棄物処理施設を設置している。
- ・ダイオキシン類対策特別措置法に規定する特定施設を設置している。

### （3）数値の取り扱い上の留意点

#### ア 届出値の限界

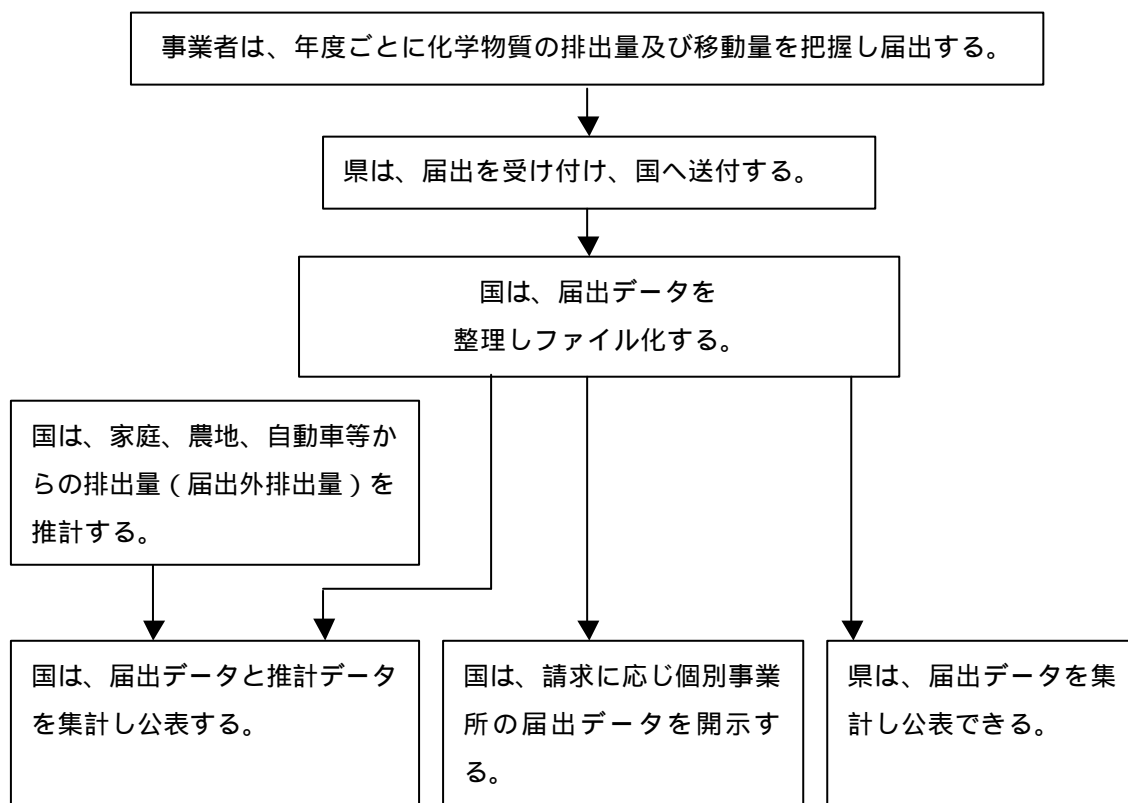
届け出された排出量等は、化学物質排出把握管理促進法施行規則で定められた方法のうち事業者が適当と判断した方法により算出された値ですが、一種の推計値であることから、その精度には一定の限界があります。なお、届出値の有効数字は 2 桁としています。

また、この集計結果では、原則として排出量及び移動量の値を有効数字 2 桁で表示しています。

#### イ 公表データによるリスク評価の限界

この制度で公表されるデータは、あくまで排出量又は移動量の集計値であり、暴露量ではありません。化学物質のリスクを評価するには、有害性の評価とともに暴露評価を実施することが必要なことから、公表されたデータだけで健康影響を論じることはできません。

図 - 1 P R T R ( 化学物質排出移動量届出 ) 制度の流れ



(注) 名古屋市内の事業所の届出は、名古屋市が届出を受け付け、国へ送付する。

### 3 届出状況

平成 15 年度には、平成 14 年度の排出量及び移動量について、県内全体で 2,071 事業所から届出がされています。

届出方法別には、紙面 1,865 事業所、磁気ディスク 142 事業所、電子情報処理組織（オンライン）64 事業所となっています。

届け出された業種別の事業所数と物質数については表 - 1 のとおりであり、事業所数については燃料小売業が 890 事業所で最も多く、次いで、輸送用機械器具製造業 166 事業所、金属製品製造業 140 事業所、化学工業 120 事業所、一般廃棄物処理業（ごみ処分量に限る。）103 事業所の順となっています。また、物質数については、県全体では 167 物質であり、業種別にみると化学工業が 132 物質で最も多く、次いで、輸送用機械器具製造業 56 物質、プラスチック製品製造業 54 物質、窯業・土石製品製造業 41 物質、金属製品製造業 38 物質の順となっています。

一事業所当たりの物質数は図 - 2 のとおりであり、4 物質の 737 事業所が最も多く、次いで、1 物質 469 事業所、5 物質 233 事業所、2 物質 184 事業所の順となっています。なお、一事業所当たりの平均物質数は 5.4 物質となっています。

図 - 2 一事業所当たりの届出物質数（平成 14 年度分）

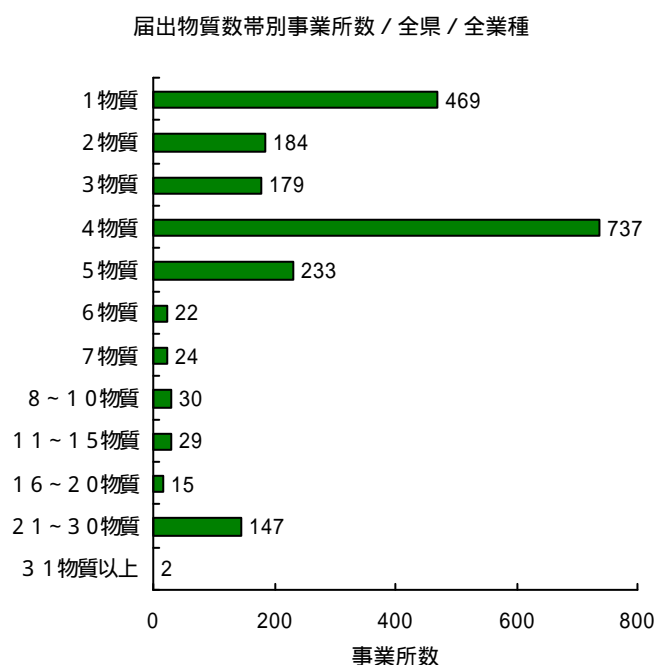


表 - 1 業種別の事業所数と物質数（平成 14 年度分）

政令 番号	業種名	事業所数	物質数
3	食料品製造業	26	11
	飲料・たばこ・飼料製造業	9	3
	繊維工業	35	23
	衣服・その他の繊維製品製造業	1	1
	木材・木製品製造業	21	12
	家具・装備品製造業	8	10
	パルプ・紙・紙加工品製造業	14	11
	出版・印刷・同関連産業	14	11
	化学工業	120	132
	石油製品・石炭製品製造業	9	28
	プラスチック製品製造業	64	54
	ゴム製品製造業	11	28
	窯業・土石製品製造業	73	41
	鉄鋼業	29	21
	非鉄金属製造業	33	23
	金属製品製造業	140	38
	一般機械器具製造業	43	20
	電気機械器具製造業	41	33
	輸送用機械器具製造業	166	56
	精密機械器具製造業	10	8
その他の製造業	24	23	
4	電気業	4	4
5	ガス業	1	1
7	下水道業	52	30
8	鉄道業	2	2
9	倉庫業	12	15
10	石油卸売業	20	5
12	自動車卸売業	2	3
13	燃料小売業	890	5
14	洗濯業	10	4
16	自動車整備業	18	6
17	機械修理業	2	3
20	一般廃棄物処理業（ごみ処分業に限る。）	103	31
21	産業廃棄物処分業（特別管理産業廃棄物処分業を含む。）	53	34
22	高等教育機関	7	2
23	自然科学研究所	4	2
	全業種（36）	2,071	167

（注）届出のあった業種のみ表示しています。

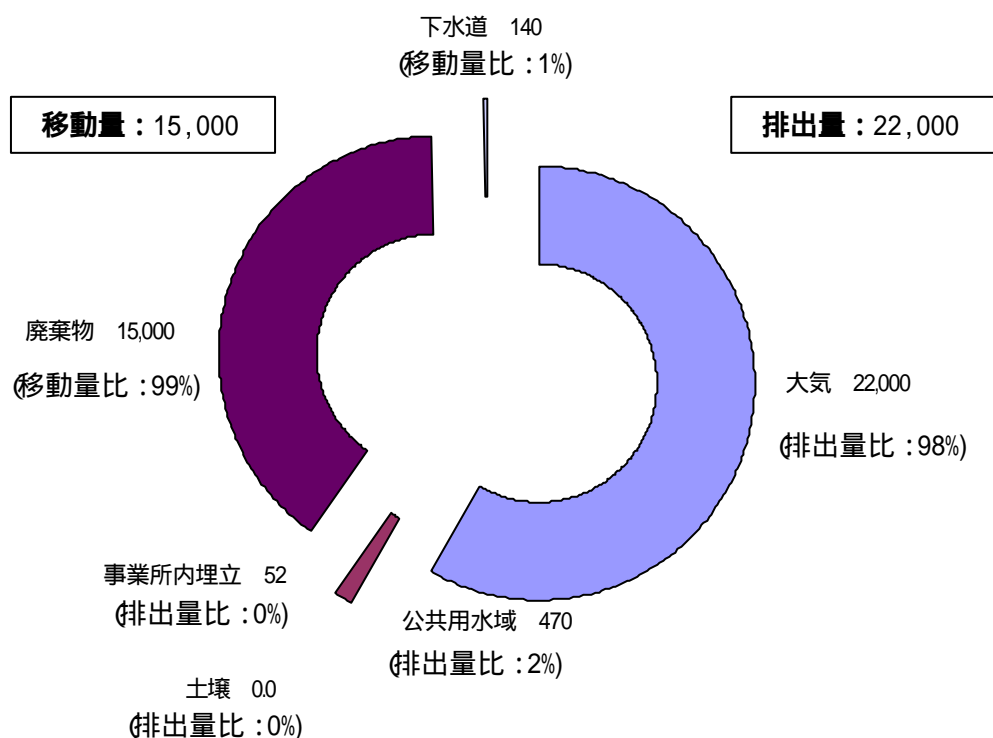
#### 4 集計結果の概要

##### (1) 排出量及び移動量

届け出された事業所について、県全体の排出量は22,000ト(排出量及び移動量の合計に対する比:60%)、移動量は15,000ト(同:40%)となっています。排出とは事業所からの大気への排出、公共用水域への排出、土壌への排出及び事業所内の埋立処分の4種類の媒体への排出を、移動とは事業所外(他の事業所)への廃棄物としての移動及び下水道への移動の2種類の媒体への移動をいいます。

媒体別届出排出量及び移動量は図-3のとおりであり、大気への排出量22,000ト(排出量比:98%)、公共用水域への排出量470ト(同:2%)、土壌への排出量0.0ト(同:0%)、事業所内での埋立処分量52ト(同:0%)となっています。また、事業所外への移動量15,000ト(移動量比:99%)、下水道への移動量140ト(同:1%)となっています。

図-3 媒体別届出排出量及び移動量(平成14年度分:ト/年)



##### (2) 業種別の排出量及び移動量

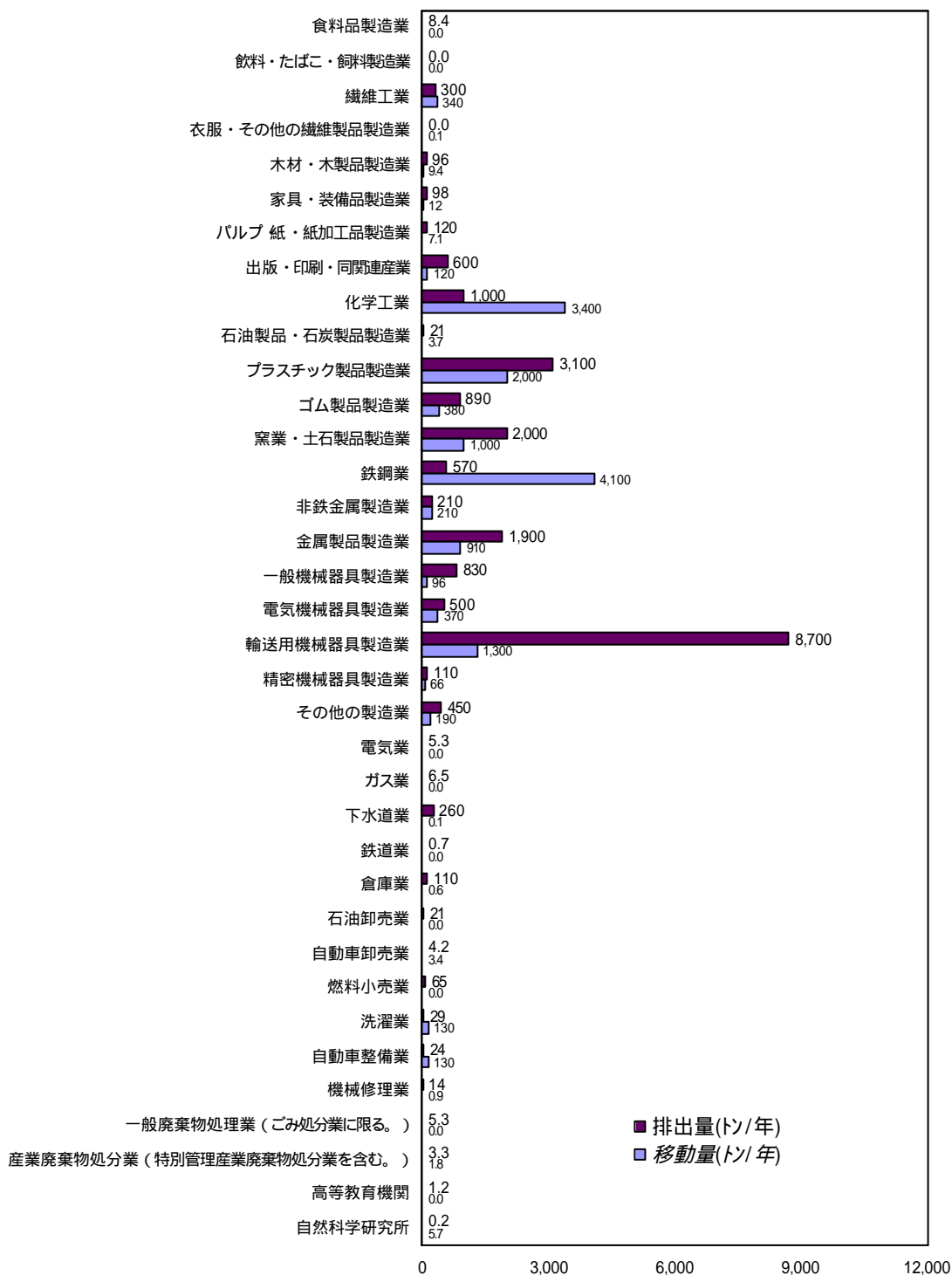
業種別の排出量及び移動量については図-4のとおりであり、排出量については輸送用機械器具製造業が最も多く8,700ト、次いで、プラスチック製品製造業3,100ト、窯業・土石製品製造業2,000ト、金属製品製造業1,900ト、化学工業1,000トの順となっていま



す。

また、移動量については鉄鋼業が最も多く4,100ト、次いで、化学工業 3,400ト、プラスチック製品製造業 2,000ト、輸送用機械器具製造業 1,300ト、窯業・土石製品製造業 1,000ト、の順となっています。

図 - 4 業種別の届出排出量（平成 14 年度分）



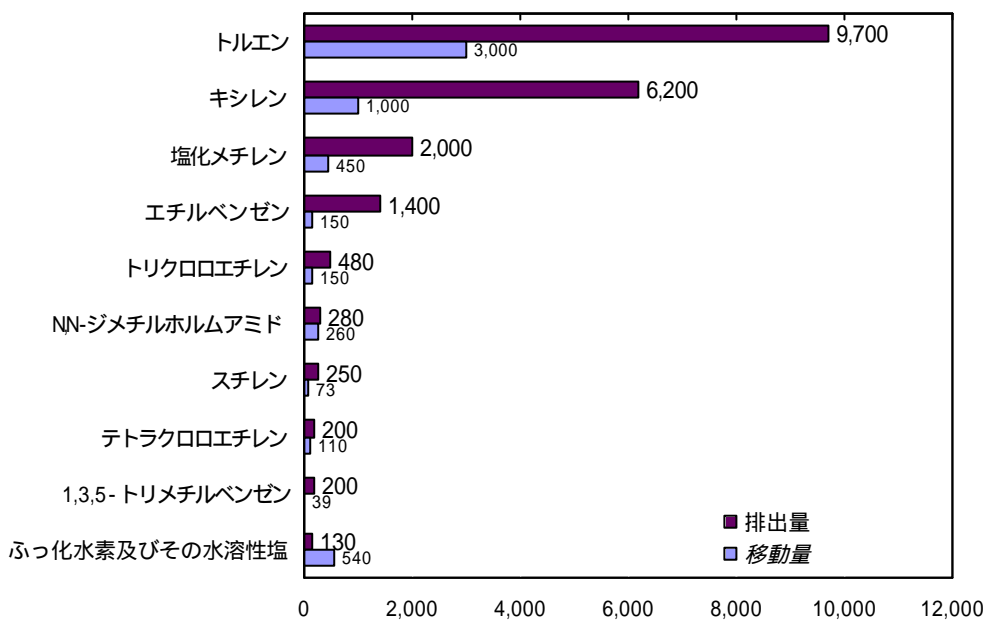
（注）届出のあった業種のみ表示しています。

### (3) 排出量の上位10物質

届け出された排出量の上位10物質とその排出量は図-5のとおりであり、届出排出量の多い順にトルエン 9,700 トン、キシレン 6,200 トン、塩化メチレン 2,000 トン、エチルベンゼン 1,400 トン、トリクロロエチレン 480 トンの順となっています。

なお、これらの物質の主な用途及び有害性は、資料1のとおりです。トルエンやキシレンは溶剤や合成原料として、塩化メチレンは金属洗浄剤や溶剤として幅広く使用されています。また、有害性については、物質ごとにその有害性の種類と程度が異なります。

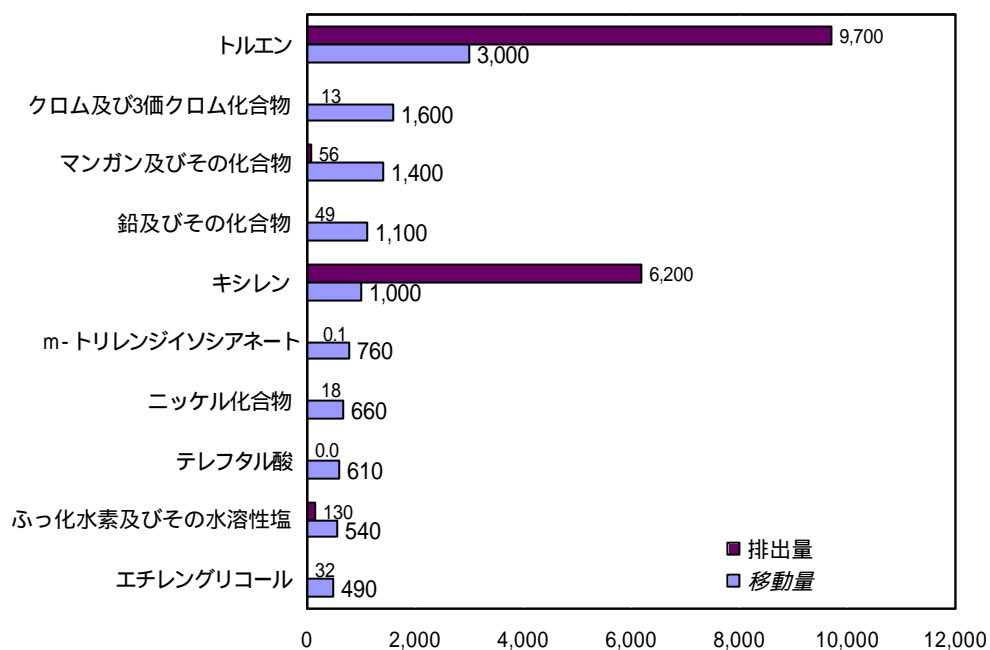
図-5 排出量の上位10物質とその排出量(平成14年度分:トン/年)



#### (4) 移動量の上位 10 物質

移動量の上位 10 物質とその移動量は図 - 6 のとおりであり、移動量の多い順にトルエン 3,000 トン、クロム及び 3 価クロム 1,600 トン、マンガン及びその化合物 1,400 トン、鉛及びその化合物 1,100 トン、キシレン 1,000 トンの順となっています。

図 - 6 移動量上位 10 物質 (平成 14 年度分 : トン/年)



## (5) 媒体別の排出量及び移動量

媒体別の排出量及び移動量の上位物質とその量は、図 - 7のとおりです。

### ア 排出量

大気への排出量は 22,000 トン (図 - 3 参照) で、最も多く大気へ排出された物質はトルエン 9,700 トン、次いで、キシレン、塩化メチレンの順となっています。

公共用水域への排出量は 470 トン (同) で、最も多く公共用水域へ排出された物質はふっ化水素及びその水溶性塩 120 トン、次いで、ほう素及びその化合物、マンガン及びその化合物、亜鉛の水溶性化合物の順となっています。

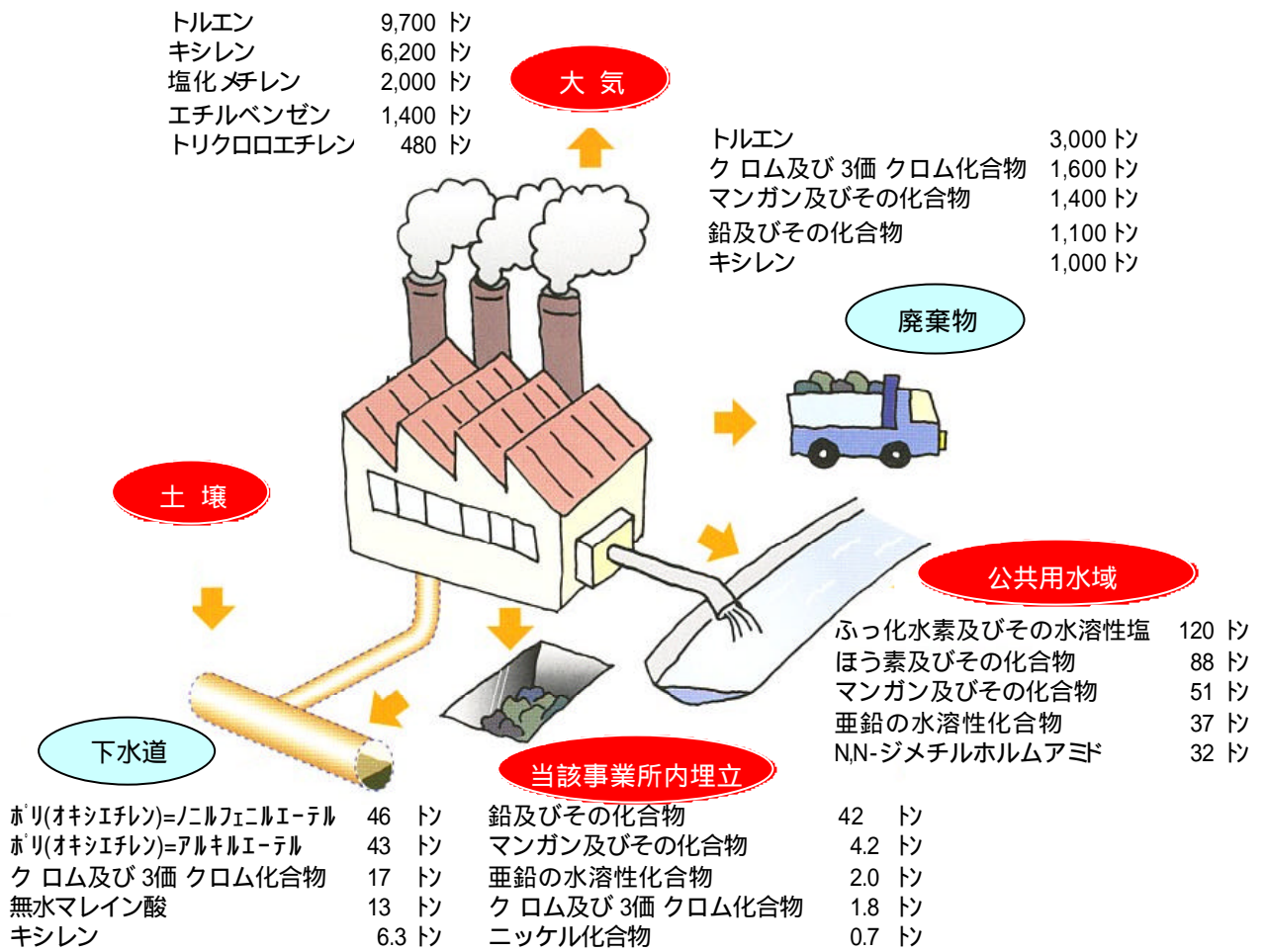
事業所内の埋立処分量は 52 トン (同) で、最も多く事業所内で埋立処分された物質は鉛及びその化合物 42 トン、次いで、マンガン及びその化合物、亜鉛の水溶性化合物の順となっています。

### イ 移動量

事業所外への廃棄物としての移動量は 15,000 トン (図 - 3 参照) で、最も多く移動した物質はトルエン 3,000 トン、次いで、クロム及び 3 価クロム化合物、マンガン及びその化合物の順となっています。

下水道への移動量は 140 トン (同) で、最も多く下水道に移動した物質はポリ (オキシエチレン) = ノニルフェニルエーテル 46 トン、次いで、ポリ (オキシエチレン) = アルキルエーテル、クロム及び 3 価クロム化合物の順となっています。

図 - 7 媒体別の排出量及び移動量上位物質とその量(平成 14 年度分)



( 6 ) 地域別の排出量及び移動量

県全体を西尾張、東尾張、西三河、東三河及び名古屋市域の 5 地域に区分して集計すると表 - 2 のとおりです。

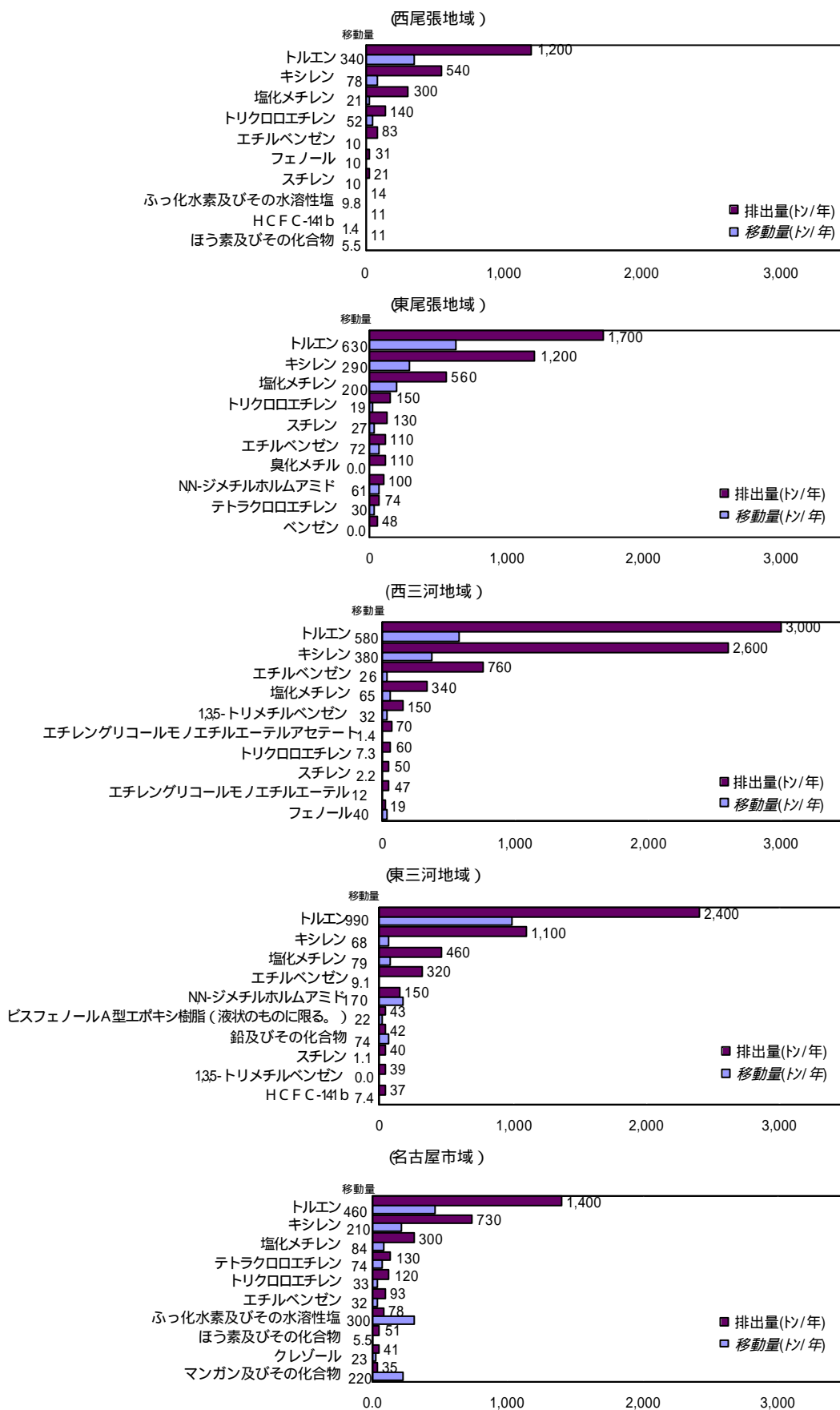
地域別の排出量は西尾張地域 2,400 ト、東尾張地域 4,500 ト、西三河地域 7,300 ト、東三河地域 4,700 ト、名古屋市域 3,200 トとなっています。

地域別の届出排出量上位 10 物質とその排出量は図 - 8 のとおりで、いずれの地域においてもトルエン、キシレンの排出量が多く、塩化メチレン、エチルベンゼンがすべての地域で上位 10 物質に入っています。

表 - 2 地域別の届出排出量及び移動量 (平成 14 年度分 : ト/年)

地 域	西尾張地域	東尾張地域	西三河地域	東三河地域	名古屋市域
排 出 量	2,400	4,500	7,300	4,700	3,200
移 動 量	1,600	5,600	3,000	1,900	2,600
該 当 市 郡	一宮市、津島市、犬山市、江南市、尾西市、稲沢市、岩倉市、西春日井郡、丹羽郡、葉栗郡、中海部	瀬戸市、半田市、春日井市、常滑市、小牧市、東海市、大府市、知多市、尾張旭市、豊明市、日進市、愛知郡	岡崎市、崎市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、幡豆郡、額田郡、西加茂郡、東加茂郡	豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、北設楽郡、南設楽郡、宝飯郡、渥美郡	名古屋市

図 - 8 地域別の排出量上位 10 物質とその排出量等 (平成 14 年度分)



資料 1 排出量の多い物質の用途と有害性のクラス

資料 2 媒体別・対象化学物質別の届出事業所数・排出件数・移動件数・排出量及び移動量



資料1 排出量の多い物質の用途と有害性のクラス

政令 番号	物質名	用途	発ガン クラス	変異原 クラス	経口 クラス	吸入 クラス	作業環境 クラス	生殖 クラス	感作性 クラス	生態 クラス	オゾン
1	亜鉛の水溶性化合物	合成原料（農薬、医薬品等、色材、電池）、表面処理、添加剤					3			1	
30	ビスフェノールA型エポキシ樹脂	合成樹脂									
40	エチルベンゼン	合成中間体（スルホン）、溶剤、希釈剤、ガソリン			4					1	
43	エチレングリコール	合成原料（ポリエステル繊維、染料、香料）、溶剤、不凍液									
44	エチレングリコールモノエチルエーテル	溶剤、医薬用抽出剤					4	2			
63	キシレン	溶剤（塗料、農薬） 合成原料（染料、有機顔料、香料） ガソリン			4	4	4			1	
67	クレゾール	合成原料（樹脂、ワニス、可塑剤） 消毒剤					4			1	
68	クロム及び3価クロム化合物	合成原料（合金、無機）、添加剤、色材			3		3			1	
101	エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート	溶剤、加工材（繊維、紙） 合成中間体					4	2			
132	H C F C -141 b	フロンガス									
145	塩化メチレン	洗浄剤（金属脱脂） 溶剤、冷媒、インキ成分、ペイント剥離剤	2		3		3				
172	N,N-ジメチルホルムアミド	溶剤（有機合成、ポリマー、色素用）、ホルミル化剤					4	2			
177	スチレン	合成原料（ポリスチレン樹脂、合成ゴム、AS樹脂、ABS樹脂）	2		3		4			3	
200	テトラクロロエチレン	溶剤（ドライクリーニング、医薬品、塗料、香料）、洗浄剤	2		2	4				1	
205	テレフタル酸	合成原料（テロン、ポリアリレート）				3*	4				
211	トリクロロエチレン	溶剤（染料、生ゴム、塗料） 洗浄剤、合成原料（フロンガス）	2		2	4				2	
224	1,3,5-トリメチルベンゼン	合成原料（染料、顔料、医薬品） ハイオクガソリン								2	
227	トルエン	溶剤（塗料、インキ） 合成原料（ベンゼン、可塑剤）、ガソリン			4					2	
230	鉛及びその化合物	合成原料（電池、添加剤、火薬、色材） 表面処理	2		2		2			1	
232	ニッケル化合物	合成原料（色材、着色、電池）、触媒、表面処理	1				1			1	
266	フェノール	合成原料（ピクリン酸、アニリン、農薬、染料） 消毒剤					4			2	
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	電子工業材料、機械加工			4		3				
288	臭化メチル	合成原料、食料・土壤燻蒸剤			4	1	3				
299	ベンゼン	合成原料（染料、有機顔料、医薬品、香料）、溶剤、ガソリン	1		2	2	2			1	
304	ほう素及びその化合物	合成原料（電子工業材料、無機、医薬品、色材）			4		1			3	
307	ポリ（オキシエチレン）=アルキルエーテル	乳化剤、可溶化剤、分散剤（農薬、切削油、インキ、化粧品）								1	
309	ポリ（オキシエチレン）=ノニルフェニルエーテル	界面活性剤								2	
311	マンガン及びその化合物	合成原料（電池、添加剤、色材） 触媒			4	1	2				
313	無水マレイン酸	合成原料（不飽和ポリエステル、フマル酸、合成樹脂塗料、可塑剤）					2				
338	m-トリレンジイソシアネート	ポリウレタン原料	2	1		1*	1				
有害性のクラスの表示範囲			1~2		1~4	1~4	1~4	1~3		1~3	

- (注) 1 有害性のクラスの表示については、数値が大きくなる程有害性が弱く、数値が小さくなる程有害性が強くなることを表しています。  
 2 なお、下記出典の選定基準では、経口クラス、吸入クラス及び作業環境クラスは1~3、生態クラスは1~2ですが、それらの最下位の有害性のクラスより1オーダー下のクラスまで表記しています。  
 3 印は、変異原性（突然変異を引き起こす性質）あり、感作性（アレルギー反応を生じさせる性質）あり、オゾン層破壊物質に該当することを示しています。  
 \* 反復投与毒性（1年未満）より採用  
 出典） 環境省ホームページ掲載資料：「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」対象化学物質情報（有害性の種類）第一種指定化学物質総括表より抜粋。

資料2 媒体別・対象化学物質別の届出事業所数・排出件数・移動件数・排出量及び移動量(平成14年度分)

物質番号	対象物質 物質名	届出事業所数 (件)	排出件数(件)					移動件数(件)			排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)					移動量(kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年)			排出量及 び移動量 合計
			大気	公水	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	廃棄物移動	下水道への移動	合計	
1	亜鉛の水溶性化合物	193	3	138	0	1	142	41	7	48	427	36,862	0	2,000	39,289	260,925	2,396	263,321	302,610
2	アクリルアミド	3	1	0	0	0	1	1	0	1	53	0	0	53	190	0	190	243	
3	アクリル酸	12	8	4	0	0	12	8	0	8	13,004	30	0	13,034	13,912	0	13,912	26,946	
4	アクリル酸エチル	11	6	3	0	0	9	8	0	8	1,739	66	0	1,805	9,637	0	9,637	11,442	
5	アクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
6	アクリル酸メチル	8	6	2	0	0	8	5	0	5	1,631	380	0	2,011	230	0	230	2,241	
7	アクリロニトリル	11	10	4	0	0	14	6	0	6	31,000	3,099	0	34,099	2,523	0	2,523	36,622	
9	アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル)	12	2	0	0	0	2	5	0	5	25	0	0	25	1,505	0	1,505	1,530	
11	アセトアルデヒド	5	5	2	0	0	7	1	0	1	19,718	2,310	0	22,028	2,400	0	2,400	24,428	
12	アセトニトリル	2	2	1	0	0	3	2	0	2	19,220	72	0	19,292	33,800	0	33,800	53,092	
13	2,2'-アゾビスイソブチロニトリル	6	0	1	0	0	1	3	0	3	0	2	0	2	227	0	227	229	
15	アニリン	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
16	2-アミノエタノール	21	3	7	0	0	10	13	1	14	1,202	962	0	2,164	24,833	110	24,943	27,107	
17	N-(2-アミノエチル)-1,2-エタンジアミン(別名ジエチレントリアミン)	4	1	0	0	0	1	2	0	2	6	0	0	6	212	0	212	218	
21	m-アミノフェノール	1	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	25	0	25	25	
24	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)	11	1	3	0	0	4	10	2	12	740	119	0	859	77,262	1,280	78,542	79,401	
25	アンチモン及びその化合物	33	3	2	0	0	5	25	1	26	397	192	0	589	19,642	920	20,562	21,150	
26	石綿	7	1	0	0	0	1	7	0	7	0	0	0	0	22,983	0	22,983	22,983	
27	3-イソシアナトメチル-3,5,5-トリメチルシクロヘキシル=イソシアネート	5	1	0	0	0	1	2	0	2	2	0	0	2	6,010	0	6,010	6,012	
29	4,4'-イソプロピリデンジフェノール(別名ビスフェノールA)	15	2	5	0	0	7	6	0	6	251	52	0	303	5,068	0	5,068	5,371	
30	4,4'-イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2,3-エポキシプロパンの重縮合物(別名ビスフェノールA型エポキシ樹脂)(液状のものに限る。)	49	3	0	0	0	3	37	0	37	43,122	0	0	43,122	121,493	0	121,493	164,615	
31	2,2'-イソプロピリデンビス[2,6-ジプロモ-4,1-フェニレン]オキシシジエタノール	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	890	0	890	890	
32	2-イミダゾリジンチオン	4	1	0	0	0	1	3	0	3	1	0	0	1	1,455	0	1,455	1,456	
37	O-エチル=O-4-ニトロフェニル=フェニルホスホチオアート(別名EPN)	145	0	50	0	0	50	0	0	0	0	7,443	0	7,443	0	0	0	7,443	
40	エチルベンゼン	949	946	1	0	0	947	58	1	59	1,368,720	14	0	1,368,734	149,625	260	149,885	1,518,619	
42	エチレンオキシド	13	9	4	0	0	13	2	0	2	25,281	2,110	0	27,391	170	0	170	27,561	
43	エチレングリコール	88	25	12	0	0	37	65	2	67	21,177	10,830	0	32,006	487,189	30	487,219	519,225	
44	エチレングリコールモノエチルエーテル	19	18	0	0	0	18	7	0	7	79,878	0	0	79,878	11,610	0	11,610	91,488	
45	エチレングリコールモノメチルエーテル	6	4	0	0	0	4	5	0	5	1,243	0	0	1,243	5,456	0	5,456	6,699	

物質 番号	対象物質 物質名	届出事 業所数 (件)	排出件数(件)					移動件数(件)			排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)					移動量(kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年)			排出量及 び移動量 合計
			大気	公水	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	大気	公共用 水域	土壌	埋立	合計	廃棄物 移動	下水道へ の移動	合計	
46	エチレンジアミン	4	2	0	0	0	2	3	0	3	22	0	0	0	22	7,104	0	7,104	7,126
47	エチレンジアミン四酢酸	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	
54	エピクロロヒドリン	5	3	0	0	0	3	3	0	3	289	0	0	0	289	8,337	0	8,337	8,626
56	1,2-エポキシプロパン(別名酸化プロピレン)	7	4	2	0	0	6	3	0	3	41,379	809	0	0	42,188	500	0	500	42,688
57	2,3-エポキシプロピルフェニルエーテル	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
58	1-オクタノール	3	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	22	0	22	22
59	p-オクチルフェノール	4	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	188	0	188	188	
60	カドミウム及びその化合物	148	3	39	0	0	42	4	0	4	4	783	0	0	787	396	0	396	1,184
61	-カプロラクタム	7	2	2	0	0	4	5	0	5	21	14,039	0	0	14,060	99,549	0	99,549	113,609
62	2,6-キシレノール	1	0	1	0	0	1	1	0	1	0	2	0	2	3,100	0	3,100	3,102	
63	キシレン	1,212	####	9	0	0	####	160	6	166	6,173,938	254	0	0	6,174,192	1,016,543	6,343	1,022,886	7,197,078
64	銀及びその水溶性化合物	3	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	813	0	813	813
65	グリオキサール	2	2	0	0	0	2	1	0	1	1	0	0	1	1	0	1	2	
67	クレゾール	9	6	2	0	0	8	7	0	7	41,674	4	0	0	41,678	47,791	0	47,791	89,469
68	クロム及び3価クロム化合物	228	6	84	0	1	91	72	7	79	41	10,662	0	1,800	12,502	1,579,914	17,312	1,597,226	1,609,728
69	6価クロム化合物	250	6	72	0	0	78	53	10	63	8	3,622	0	0	3,630	55,318	578	55,896	59,527
74	クロロエタン	1	1	0	0	1	0	0	0	0	15	0	0	0	15	0	0	15	
78	3-クロロ-N-(3-クロロ-5-トリフルロメチル-2-ピリジル)-, -, -トリフルオロ-2,6-ジニトロ-p-トルイジン(別名フルアジナム)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
80	クロロ酢酸	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
85	クロロジフルオロメタン(別名H C F C -22)	11	9	0	0	0	9	5	0	5	38,792	0	0	0	38,792	16,490	0	16,490	55,282
90	2-クロロ-4,6-ビス(エチルアミノ)-1,3,5-トリアジン(別名シマジン又はC A T)	145	0	21	0	0	21	0	0	0	0	222	0	0	222	0	0	0	222
91	3-クロロプロペン(別名塩化アリ)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
93	クロロベンゼン	3	1	0	0	0	1	0	0	0	8	0	0	0	8	0	0	0	8
95	クロロホルム	2	2	1	0	0	3	1	0	1	9,800	1,100	0	0	10,900	8,600	0	8,600	19,500
96	クロロメタン(別名塩化メチル)	2	2	0	0	0	2	0	0	0	3,308	0	0	0	3,308	0	0	0	3,308
99	五酸化バナジウム	2	0	1	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	1	210	0	210	211
100	コバルト及びその化合物	17	1	2	0	0	3	14	0	14	0	1,101	0	0	1,101	18,612	0	18,612	19,714
101	酢酸2-エトキシエチル(別名エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート)	16	15	1	0	0	16	7	0	7	96,964	11	0	0	96,975	3,160	0	3,160	100,136
102	酢酸ビニル	17	13	2	0	0	15	8	1	9	33,663	9	0	0	33,672	940	1	941	34,613
103	酢酸2-メトキシエチル(別名エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート)	2	2	0	0	0	2	2	0	2	76	0	0	0	76	164	0	164	240
108	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。)	154	1	54	0	0	55	3	0	3	1,200	7,610	0	0	8,810	9,810	0	9,810	18,620
109	2-(ジエチルアミノ)エタノール	1	0	1	0	0	1	1	0	1	0	88	0	0	88	29,000	0	29,000	29,088

対象物質		届出事 業所数 (件)	排出件数(件)					移動件数(件)			排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)					移動量(kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年)			排出量及 び移動量 合計
物質 番号	物質名		大気	公水	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	大気	公共用 水域	土壌	埋立	合計	廃棄物 移動	下水道へ の移動	合計	
110	N,N-ジエチルチオカルバミン酸S-4-クロロベンジル(別名チオベンカルブ又はベンチオカーブ)	145	0	42	0	0	42	0	0	0	0	1,493	0	0	1,493	0	0	0	1,493
112	四塩化炭素	145	0	21	0	0	21	0	0	0	0	154	0	0	154	0	0	0	154
113	1,4-ジオキサン	5	3	2	0	0	5	2	0	2	140	226	0	0	366	13,210	0	13,210	13,576
114	シクロヘキシルアミン	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2,300	0	2,300	2,300	
115	N-シクロヘキシル-2-ベンゾチアゾールスルフェンアミド	7	0	0	0	0	0	7	0	7	0	0	0	0	16,860	0	16,860	16,860	
116	1,2-ジクロロエタン	150	4	26	0	0	30	3	0	3	48,620	347	0	0	48,967	137,200	0	137,200	186,167
117	1,1-ジクロロエチレン(別名塩化ビニリデン)	145	0	42	0	0	42	0	0	0	0	1,434	0	0	1,434	0	0	0	1,434
118	cis-1,2-ジクロロエチレン	145	0	49	0	0	49	0	0	0	0	2,869	0	0	2,869	0	0	0	2,869
120	3,3'-ジクロロ-4,4'-ジアミノジフェニルメタン	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	15	0	15	15	
121	ジクロロジフルオロメタン(別名FC-12)	1	1	0	0	0	1	0	0	0	150	0	0	150	0	0	0	150	
124	2,2-ジクロロ-1,1,1-トリフルオロエタン(別名HCFC-123)	2	1	0	0	0	1	2	0	2	160	0	0	160	110	0	110	270	
125	2',4'-ジクロロ-1,1'-トリフルオロ-4'-ニトロ-m-トルエンスルホンアニリド(別名フルスルファミド)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
129	3-(3,4-ジクロロフェニル)-1,1-ジメチル尿素(別名ジウロン又はDCMU)	3	0	1	0	0	1	2	0	2	0	4	0	4	2,710	0	2,710	2,714	
132	1,1-ジクロロ-1-フルオロエタン(別名HCFC-141b)	14	13	0	0	0	13	10	0	10	88,469	0	0	88,469	24,402	0	24,402	112,870	
135	1,2-ジクロロプロパン	3	3	1	0	0	4	2	0	2	6,346	5	0	6,351	35,000	0	35,000	41,351	
137	1,3-ジクロロプロペン(別名D-D)	145	0	19	0	0	19	0	0	0	0	299	0	0	299	0	0	0	299
139	o-ジクロロベンゼン	6	5	1	0	0	6	1	1	2	3,390	1	0	3,391	230	690	920	4,311	
140	p-ジクロロベンゼン	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	700	0	700	700	
144	ジクロロペンタフルオロプロパン(別名HCFC-225)	5	5	0	0	0	5	3	0	3	28,100	0	0	28,100	1,078	0	1,078	29,178	
145	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	245	100	57	0	0	157	67	0	67	1,960,598	2,430	0	0	1,963,028	445,900	0	445,900	2,408,928
159	ジフェニルアミン	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	150	0	150	150	
166	N,N-ジメチルデシルアミン=N-オキシド	3	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	94	0	94	94	
172	N,N-ジメチルホルムアミド	14	13	4	0	0	17	10	0	10	249,687	32,156	0	0	281,843	257,537	0	257,537	539,380
175	水銀及びその化合物	145	1	19	0	0	20	1	0	1	1	38	0	0	39	0	0	0	39
176	有機スズ化合物	6	1	0	0	1	2	6	0	6	0	0	430	430	7,530	0	7,530	7,960	
177	スチレン	50	46	3	0	0	49	28	0	28	254,173	781	0	0	254,954	73,410	0	73,410	328,364
178	セレン及びその化合物	146	1	44	0	0	45	2	0	2	3	956	0	0	959	16	0	16	975
179	ダイオキシン類	406	304	126	1	5	436	261	2	263	28,684	322	0	1,000	30,005	257,050	0	257,050	287,055
181	チオ尿素	6	0	1	0	0	1	5	0	5	0	8	0	0	8	6,183	0	6,183	6,191

物質 番号	対象物質 物質名	届出事 業所数 (件)	排出件数(件)					移動件数(件)			排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)					移動量(kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年)			排出量及 び移動量 合計
			大気	公水	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	大気	公共用 水域	土壌	埋立	合計	廃棄物 移動	下水道へ の移動	合計	
186	チオりん酸O,O-ジエチル-O-(6- オキソ-1-フェニル-1,6-ジヒドロ-3- ピリダジニル)(別名ピリダフェン チオン)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
188	チオりん酸O,O-ジエチル-O- (3,5,6-トリクロロ-2-ピリジル) (別名ククロピリホス)	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	8,100	0	8,100	8,100	
197	デカブロモジフェニルエーテル 1,3,5,7-テトラアザトリシクロ [3.3.1.13.7]デカン(別名ヘキサメ チレンテトラミン)	4	0	0	0	0	3	1	4	0	0	0	0	0	17,250	2,700	19,950	19,950	
198	チレンテトラミン)	21	3	0	0	0	3	8	0	8	702	0	0	0	6,652	0	6,652	7,354	
200	テトラクロロエチレン	165	20	27	0	0	47	17	4	21	204,173	270	0	0	204,443	107,959	23	107,983	312,426
202	テトラヒドロメチル無水フタル酸 テトラメチルチウラムジスルフィド (別名チウラム又はチラム)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
204	テトラメチルチウラム又はチラム)	150	0	26	0	0	26	5	0	5	0	447	0	0	447	1,340	0	1,340	1,787
205	テレフタル酸	6	0	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0	0	607,395	0	607,395	607,395	
206	テレフタル酸ジメチル	6	1	0	0	0	1	5	0	5	8	0	0	0	8	22,128	0	22,128	22,136
207	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	164	0	86	0	0	86	11	4	15	0	3,961	0	0	3,961	85,708	271	85,979	89,940
209	1,1,1-トリクロロエタン	146	1	20	0	0	21	1	0	1	1	1,093	0	0	1,094	10	0	10	1,104
210	1,1,2-トリクロロエタン	145	0	27	0	0	27	0	0	0	0	431	0	0	431	0	0	0	431
211	トリクロロエチレン	179	33	25	0	0	58	22	0	22	478,042	811	0	0	478,853	152,549	0	152,549	631,402
223	3,5,5-トリメチル-1-ヘキサノール	2	2	0	0	0	2	1	0	1	350	0	0	0	350	150	0	150	500
224	1,3,5-トリメチルベンゼン	226	220	1	0	0	221	21	0	21	198,793	0	0	0	198,793	38,799	0	38,799	237,592
227	トルエン	1,212	####	11	0	0	####	180	4	184	9,697,953	8,776	0	0	9,706,729	2,999,417	428	2,999,845	#####
228	2,4-トルエンジアミン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
230	鉛及びその化合物	261	32	74	0	2	108	93	3	96	3,610	3,012	0	42,061	48,683	1,072,071	2	1,072,073	1,120,756
231	ニッケル	58	4	7	0	0	11	20	0	20	3	297	0	0	300	67,053	0	67,053	67,353
232	ニッケル化合物	89	3	54	0	1	58	77	13	90	36	17,016	0	690	17,742	652,978	2,190	655,168	672,910
236	ニトログリセリン	1	1	0	0	0	1	0	0	0	490	0	0	0	490	0	0	0	490
241	二硫化炭素	2	2	0	0	0	2	1	0	1	18,002	0	0	0	18,002	150	0	150	18,152
242	ノニルフェノール	11	4	2	0	0	6	7	0	7	8	8	0	0	15	10,193	0	10,193	10,208
243	バリウム及びその水溶性化合物	6	0	0	0	0	0	5	0	5	0	0	0	0	0	20,400	0	20,400	20,400
249	ビス(N,N-ジメチルジチオカルバ ミン酸)亜鉛(別名ジラム)	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	980	0	980	980	
251	ビス(水素化牛脂)ジメチルアンモ ニウム=クロリド	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	25	0	25	25	
252	砒素及びその無機化合物	149	1	44	0	0	45	6	0	6	4	1,250	0	0	1,254	2,379	0	2,379	3,633
253	ヒドラジン	4	2	0	0	0	2	2	0	2	529	0	0	0	529	7,500	0	7,500	8,029
254	ヒドロキノン	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
258	ピペラジン	1	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	36	0	36	36	
259	ピリジン	1	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
260	ピロカテコール(別名カテコール)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
263	p-フェニレンジアミン	2	0	2	0	0	2	2	0	2	0	2	0	0	2	350	0	350	352
266	フェノール	39	25	4	0	0	29	17	0	17	64,090	77	0	0	64,167	64,458	0	64,458	128,625
268	1,3-ブタジエン	2	2	0	0	0	2	0	0	0	131	0	0	0	131	0	0	0	131
269	フタル酸ジ-n-オクチル	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
270	フタル酸ジ-n-ブチル	26	10	1	0	0	11	19	1	20	291	5	0	0	296	7,244	9	7,252	7,548

物質 番号	対象物質 物質名	届出事 業所数 (件)	排出件数(件)					移動件数(件)			排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)					移動量(kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年)			排出量及 び移動量 合計
			大気	公水	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	大気	公共用 水域	土壌	埋立	合計	廃棄物 移動	下水道へ の移動	合計	
272	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	47	12	1	0	0	13	40	0	40	1,869	0	0	0	1,869	203,440	0	203,440	205,309
273	フタル酸n-ブチル=ベンジル	2	1	1	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	160	0	160	161	
282	N-(tert-ブチル)-2-ベンゾチアゾールスルフェンアミド	2	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	600	0	600	600	
283	ぶっ化水素及びその水溶性塩 プロモトリフルオロメタン(別名ハ ロン-1301)	168	11	112	0	1	124	15	3	18	4,446	123,132	0	490	128,068	541,994	142	542,136	670,203
286	プロモメタン(別名臭化メチル)	4	4	0	0	0	4	0	0	0	106,300	0	0	0	106,300	0	0	0	106,300
292	ヘキサメチレンジアミン	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	100	0	100	100	
293	ヘキサメチレン=ジイソシアネート	6	4	0	0	0	4	2	0	2	56	0	0	56	510	0	510	566	
294	ベリリウム及びその化合物 ベンジル=クロリド(別名塩化ベンジ ル)	1	0	1	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	97	0	97	98	
297	ベンズアルデヒド	4	4	0	0	0	4	2	1	3	70	0	0	0	70	55	0	55	125
298	ベンゼン	1	1	0	0	0	1	0	0	0	21	0	0	21	0	0	0	21	
299	1,2,4-ベンゼントリカルボン酸1,2- 無水物	1,082	935	37	0	0	972	7	0	7	60,870	2,722	0	0	63,592	65,617	0	65,617	129,210
300	ほう素及びその化合物	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
304	ポリ塩化ビフェニル(別名PCB)	208	11	121	0	1	133	50	8	58	757	88,311	0	23	89,091	68,124	684	68,808	157,899
306	ポリ(オキシエチレン)=アルキル エーテル(アルキル基の炭素数が12 から15までのもの及びその混合物に ポリ(オキシエチレン)=オクチルフェ ニルエーテル	145	0	16	0	0	16	0	0	0	0	45	0	0	45	0	0	0	45
307	ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニ ルエーテル	27	3	10	0	0	13	18	7	25	4,716	14,622	0	0	19,337	36,307	43,192	79,499	98,836
308	ホルムアルデヒド	6	0	0	0	0	0	5	0	5	0	0	0	0	3,353	0	3,353	3,353	
309	マンガン及びその化合物	41	2	7	0	0	9	29	13	42	1,220	926	0	0	2,146	108,661	46,268	154,929	157,075
310	無水フタル酸	44	38	1	0	0	39	22	1	23	19,720	3	0	0	19,722	72,965	31	72,996	92,718
311	無水マレイン酸	241	9	116	0	3	128	76	1	77	37	51,411	0	4,150	55,598	1,438,128	2,200	1,440,328	1,495,927
312	メタクリル酸	9	1	0	0	0	1	5	0	5	0	0	0	0	5,314	0	5,314	5,314	
313	メタクリル酸2-エチルヘキシル	12	1	1	0	0	2	7	1	8	18	6	0	24	15,341	13,000	28,341	28,364	
314	メタクリル酸2,3-エポキシプロピル メタクリル酸2-(ジエチルアミノ)	12	5	1	0	0	6	6	0	6	188	22	0	210	13,598	0	13,598	13,808	
315	エチル	2	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	176	0	176	176	
316	メタクリル酸n-ブチル	4	1	1	0	0	2	4	0	4	0	60	0	60	10,103	0	10,103	10,163	
317	メタクリル酸メチル	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	23	0	23	23	
319	N-メチルアニリン	6	4	1	0	0	5	5	0	5	385	4	0	389	2,542	0	2,542	2,931	
320	-メチルステレン	26	19	3	0	0	22	14	0	14	6,279	102	0	0	6,381	51,950	0	51,950	58,331
323	3-メチルピリジン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
335	メチル-1,3-フェニレン=ジイソシア ネート(別名m-トリレンジイソシア ネート)	4	3	1	0	0	4	1	0	1	615	78	0	0	693	2,000	0	2,000	2,693
336	4,4'-メチレンジアニリン	1	1	0	0	0	1	1	0	1	13,000	0	0	0	13,000	4,600	0	4,600	17,600
338	メチレンビス(4,1-シクロヘキシレ ン)=ジイソシアネート	24	5	0	0	0	5	14	0	14	129	0	0	129	759,765	0	759,765	759,894	
340	メルカプト酢酸	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
341		3	1	0	0	0	1	1	0	1	740	0	0	740	4	0	4	744	
345		1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	120	0	120	120	

対象物質		届出事 業所数 (件)	排出件数(件)					移動件数(件)			排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)					移動量(kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年)			排出量及 び移動量 合計
物質 番号	物質名		大気	公水	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	大気	公共用 水域	土壌	埋立	合計	廃棄物 移動	下水道へ の移動	合計	
346	モリブデン及びその化合物	24	1	2	0	0	3	16	0	16	45	760	0	0	805	46,149	0	46,149	46,954
350	りん酸ジメチル=2,2-ジクロロビニル (別名ジクロロボス又はDDVP)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
352	りん酸トリス(2-クロロエチル)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
353	りん酸トリス(ジメチルフェニル)	4	1	0	0	0	1	3	0	3	2	0	0	0	2	1,840	0	1,840	1,842
354	りん酸トリ-n-ブチル	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	120	0	120	120
合 計		11,115	5,471	1,836	1	16	7,324	1,988	106	2,094	21,605,075	467,720	0	51,644	22,124,440	14,597,496	141,060	14,738,556	36,862,996

- (注) 1 届出のあった物質のみ表示しています。  
2 届出事業所数(件)は、当該物質について届出をした事業所数を表示しています(0として届出したものを含んでいます)。  
3 排出量及び移動量は、届出値の小数第1位を四捨五入して整数表示しています。また、合計は、端数処理のため一致しない場合があります。